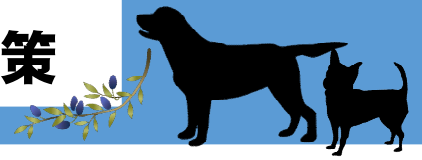


あなたとペットの防災対策



「もしも」のときに備えましょう

災害時に、大切な家族の一員であるペットを守れるのは、飼い主だけです。

飼い主とペットが共に災害を乗り越えるためには、日頃からの備えが欠かせません。「もしも」のときに備えて、「いま」できる対策を行いましょう。

●備蓄品などの確保

ペットフードや水、薬、トイレ用品などを、5日分以上準備しておきましょう。

また、避難所などに同行避難する場合に備え、キャリーケースなどを備えておきましょう。

※避難先でペットの飼育に必要なものは、飼い主が用意してください。

●所有者の明示

迷子札やマイクロチップを装着しておきましょう。

イヌの場合は、鑑札と注射済票の装着が義務づけられていますので、必ず首輪に装着してください。

●しつけと健康管理

ペットとすみやかに避難するためには、普段からのしつけが大切です（「待て」や「おいで」ができる、キャリーケースなどに入るのを嫌がらないなど）。

また、日頃からペットの健康管理に注意し、予防接種やノミなどの駆除、トリミングなどを行いましょう。

●避難先の確保

ペット同行避難する避難所や避難ルートを確認しておきましょう。

また、避難所以外にも、親戚やペットホテル、かかりつけの動物病院など、日頃から複数の一時預け先を確保しておきましょう。

※三原市が開設する避難所では、飼い主が持参したキャリーケースなどにペットを入れ、屋外（可能な限り屋根のある場所）で飼育していただきます。

「災害時のペットの同行避難」について
詳しくはこちらをご覧ください



<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/19/171582.html>

お問い合わせ先

【ペットの同行避難、避難所などに関すること】

危機管理監 危機管理課 危機管理係
TEL:0848-67-6066

【イヌの登録、狂犬病予防注射、動物愛護に関すること】

生活環境部 生活環境課 市民生活係
TEL:0848-67-6179



三原市

MIHARA City